

2026.7.9 甲賀市立貴生川小学校5年生

大阪ガスネットワーク「楽しく学べる！地球温暖化」連携授業

<学級数2 児童計 79 名 3時間目5-1、4時間目5-2 各教室にて>

☆学習の流れ☆



1 地球温暖化について学ぼう(動画)

ストップモーションで児童の考えを聞きながら進行

2 うんこドリルで地球温暖化のイメージクイズ

- ・出している二酸化炭素の量について
- ・流しているトイレの水の量について等



3 まとめと自分にできる地球温暖化対策宣言



☆学んだ事・感想☆

(トイレの水編)

- ・日本人がおしっこを「小」で1か月流すと、びわ湖一つ分の節約になる。
- ・トイレでは小便を流すときに「大」で流さないように気をつけることが大事。
- ・トイレで「大」か「小」だけでかなり大きな違いがあることを知って驚いた。宣言を実行したい。
- ・トイレで流すボタンで「大」は6L～8L、「小」は3.5L～5Lも流していることが分かった。

(カーボンニュートラル、CO₂編)

- ・「カーボンニュートラル」という言葉は聞いたことがあったけれど意味を初めて知ることができた。すごい。
- ・家を出している二酸化炭素は全体の 16%もあった。みんなで「カーボンニュートラル」をがんばろう。
- ・日本が年間10億tのCO₂を出していて、それを減らす方法も知った。
- ・CO₂がないと地球の温度管理ができないことが分かった。けれど、今の地球にはCO₂が多すぎるのが地球温暖化の原因だと知った。
- ・自分でできるCO₂を減らす対策がたくさんあることが分かった。早速試していきたい。
- ・私たちの身の回りではたくさんのCO₂が出て、さらに出していることがわかった。

(e-メタン編)

- ・牛のおならなどでもたくさんのCO₂が出ていることを聞いたので、それをリサイクルしてe-メタンにすればいいと思った。
- ・水素とCO₂でe-メタンができることが分かった。
- ・CO₂がリサイクルで切ることを知った。e-メタン最高。
- ・ぼくが大人になったら、e-メタンを使っているかもしれない。
- ・あらためてガスのありがたみがわかった。

(地球温暖化編)

- ・北極の氷が解けてきているらしい。ホッキョクグマを助けよう。
- ・温暖化のことは知っていたけれど原因を知らなかったなので、それが知れてよかった。またどうやればCO₂が減らせるかもわかった。
- ・わたしが知らないうちに地球が危険になっている。今のわたしにできること、水の節約やごみの分別を今日からしていきたい。
- ・地球温暖化を防ぐためにできることは、意外に身近ですぐできることが多いとわかった。
- ・地球温暖化が進むと、生き物に大きな影響が出ることがわかった。
- ・地球温暖化の怖さを知った。100年に1度も気温が上昇したと聞いた。1度のすごさがわかった。
- ・地球のピンチを救いたい。
- ・自分が思っていたより深刻でやばい状態であることがわかったので、自分にできる対策を始めたい。
- ・私たちが変えなければならない。
- ・地球温暖化を防ぐ日本の取り組みの努力がわかった。わたしにもできる対策を心がけたい。
- ・地球温暖化を止める、と聞いたときは難しそうだと思ったけれど、意外と簡単で、今からできることが多かったのでびっくりした。

(いろいろ編)

- ・森林を増やそう！マイボトルを使おう！冷暖房の温度設定を考えよう！
- ・電気をこまめに消す。昼間は電気をつけない。
- ・冷房の温度を1度ずつ上げていきたい。
- ・動画やクイズがあって楽しく話が聞けた。わかりやすかった。
- ・うんこドリルが面白かった。
- ・寒いときは暖房にたよらず、衣服で調整をしていきたい。
- ・ゲーム感覚で地球温暖化について学習できたのでよかった。
- ・知らないことを知ることができてよかった。ありがとうございました。